

神経内科

北野病院神経内科は日本神経学会認定教育施設であり、精神疾患を除くすべての中枢神経疾患、末梢神経疾患、筋疾患の診療を行っている。脳血管障害、急性意識障害については脳神経外科と共同で脳卒中センターを構成し、神経専門医が24時間体制で脳卒中患者の診断・治療を行っている。放射線科の協力により緊急患者に対しては夜間や休日でも頭部MRIが撮影できる体制があり、急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法（t-PA治療）も適応を厳密に判断した上で行い、血栓溶解療法が無効例に対しては引き続き血管内血栓除去療法も脳卒中センターとして施行している。またパーキンソン病、脊髄小脳変性症、重症筋無力症などの神経難病患者の受診数が関西で有数に多い施設であり、パーキンソン病については薬物療法に加え脳神経外科と共同で手術的治療（定位脳手術：視床下核脳深部刺激術など）を行い良好な成績を得ている。重症筋無力症については胸部外科と協力して手術適応例について胸腺・胸腺腫摘出術を行っており、周術期の薬物治療を神経内科が担当し良好な成績を得ている。さらに認知症、てんかんの診断・治療、神経免疫疾患（CIDP、自己免疫性脳炎など）に対する γ グロブリン療法など多岐にわたる神経疾患の治療で効果を上げている。教育啓蒙活動としては、毎年春には平野朝雄教授の神経病理セミナー、冬には松本主任部長のビデオセミナーを開催している。医学研究所では神経変性疾患の分子病理学的研究や京大iPS研究所との連携でパーキンソン病に対する細胞移植療法モデルを用いた神経科学的研究を行っている。

体制

主任部長

松本 禎之

専門：神経内科全般

資格等：京都大学医学博士、京都大学臨床教授（神経内科学）、関西医科大学臨床教授（神経内科学）、日本神経学会評議員、日本神経病理学会評議員、日本神経学会専門医

副部長

里井 斉

専門：神経内科全般

資格等：京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

斎木 英資

専門：パーキンソン病、パーキンソン病の定位脳手術

資格等：京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

梶 勇人

専門：神経内科全般

資格等：京都大学医学博士、日本神経学会専門医・指導医、日本内科学会認定医

副部長

小松 研一

専門：神経内科全般、

資格等：日本神経学会専門医・指導医、日本内科学会認定医

副部長

中川 朋一

専門：てんかん、神経内科全般

資格等：日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

レジデント

長尾 茂人

資格等：日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

レジデント 中村 敬

レジデント 細木 聡

レジデント 寺田 祐太

レジデント 橋本 泰昌

診療実績

	年間入院患者数	平均在院日数
脳血管障害	278	24.1
パーキンソン病関連疾患	275	18.6
中枢性脱髄疾患	63	14.7
てんかん	56	10.8
末梢性神経障害	35	16.6
神経感染症	33	21.7
脳変性疾患	29	16.8
認知症疾患	21	11.5
その他の神経・筋疾患	52	16.4

研究課題

1. ヒト ES 細胞、ヒト iPS 細胞、カニクイザル iPS 細胞とカニクイザルパーキンソン病モデルを用いた神経再生治療研究(斎木英資)(京都大学再生科学研究所と共同研究)
2. 視床下核脳深部刺激療法における精神症状の検討(斎木英資)
3. 脳深部刺激療法における適応検討アルゴリズムの作成と検討(斎木英資)
4. パーキンソン病における運動症状および非運動症状の頻度調査と QOL に及ぼす影響に関する多施設共同研究(斎木英資)
5. パーキンソン病患者における衝動制御障害の調査研究--- 多施設共同研究(斎木英資)
6. 冠動脈石灰化と脳梗塞についての検討(里井斉、榑勇人)
7. 認知症と脳梗塞再発についての retrospective な検討(里井斉)
8. 神経内科入院患者における脳卒中データベースの構築(里井斉)

9. 神経内科訪問診療における病診連携の検討(梶勇人、松本禎之)
10. MRI トラクトグラフィ法を用いたパーキンソン病の皮質基底核ループの検討(梶勇人)(京都大学医学部脳機能総合研究センターと共同研究)
11. 多系統萎縮症における呼吸障害の検討(小松研一)
12. 単神経障害の成因の検討(小松研一)
13. 後方循環の脳梗塞における椎骨動脈病変の検討(小松研一)
14. 新規抗てんかん薬のてんかん重積に対する有用性の検討(中川朋一)
15. 脳血管障害を有するアルツハイマー型認知症患者に対するドネペジル塩酸塩の安全性および有効性の検討---多施設共同研究(梶勇人、松本禎之、高橋牧郎、尾崎彰彦)
16. 認知症診断における機能的MRIの利用---多施設共同研究(梶勇人、尾崎彰彦)

研究実績

学会・研究会発表、講演

1. **H. Saiki and S. Matsumoto** A study of effect of zonisamide in QOL of PD patients The Movement Disorder Society's the 18th International Congress 2014-06-08~14 Stockholm, Sweden
2. **H. Saiki and S. Matsumoto** A study of effect of zonisamide in QOL of PD patients 4th Asian and Oceanian Parkinson's Disease and Movement Disorders Congress 2014-11-27~30 Pattaya, Thailand
3. **H. Saiki and S. Matsumoto** A study of effect of istradefylline in wearing off and non-motor symptoms of PD patients 10th International Congress on Non-motor Dysfunctions in Parkinson's disease and Related Disorders 2014-12-04~07 Nice, France
4. 松研、池直廉、尾崎彰彦、阪本光弘、林英樹、後藤正憲、伏屋康寛、中川朋一、井、岩崎孝、松本禎之 椎骨動脈環軸関節部の動脈瘤が塞栓源と考えられた再発性脳梗塞の2例 第55回日本神経学会学術大会 2014/5/23(福岡)
5. 辰野 健太郎、伏屋 康寛、谷岡 洗介、津崎 光司、中西 悦郎、齋木 英資、松本 禎之 パーキンソン病患者の嗅覚障害と運動症状の L-dopa 反応性の検討 第 55 回日本神経学会学術大会 2014/5/23(福岡)
6. 伏屋 康寛、齋木 英資、戸田 弘紀、西田 南海子、岩崎 孝一、松本 禎之 脳深部刺激療法導入後のパーキンソン病患者に対する interleaving 刺激の効果に関する検討 第 55 回日本神経学会学術大会 2014/5/23(福岡)
7. 服部 信孝、齋木 英資、久保 紳一郎、前田 哲也 パーキンソン病診察の世界標準を学ぶ—MDS-UPDRS—第 55 回日本神経学会学術大会 日本神経学会第 11 回生涯教育セミナー「Hands-on」 2014/5/23(福岡)
8. 道勇 学、齋木 英資 パーキンソン病の診断と治療 ～臨床研究と臨床現場のクロストーク～症例演習：じゃ！この症例、どうされますか？ 第 55 回日本神経学会学術大会 イブニングセミナー 2014/5/23(福岡)
9. 齋木 英資 目からうろこの DBS：どんな症例によかったか？ ～実際の症例を検討しながら～ 第 55 回日本神経学会学術大会 ランチョンセミナー36 2014/5/23(福岡)
10. 伏屋康寛、齋木英資、戸田弘紀、西田南海子、岩崎孝一、松本禎之 1 側 STN-DBS 数年後に両側 GPi-DBS を併用した顕著な左右差を伴うパーキンソン病の 1 例 日本神経学

会第 100 回近畿地会 2014/7/19(大阪市)

11. 斎木 英資 —MDS-UPDRS— 日本神経学会第 100 回近畿地方会教育セミナー
2014/7/19(大阪市)
12. 野健太郎、井、中村敬、伏屋康寛、村上綾、岡洗介、松研、中川朋、梶勇、
斎英資、松本禎之 頭部MRI異常を認めた神経梅毒の1例 日本神経学会第101回近畿
地会 2014/12/13(神戸市)
13. 村祐樹、船迫宴福、野健太郎、松研、松崎直美、松明、猪森明 脳症を伴った
急性筋炎の1例 内科学会近畿地会専門医部会教育セミナーCPC 2015/3/7(大阪市)
14. 梶 勇人 パーキンソンニズムを呈した46歳男性 第125回阪神経内科の集い
2015/2/4(大阪市)
15. 里井 斉 感染性心内膜炎と脳血管障害：自験例での検討 第 125 回阪神経内科の集
い 2015/2/4(大阪市)
16. 里井 斉、松本禎之 BNP と虚血性脳血管障害の関係について当科における検討 日本
脳卒中学会総会 2015/3/28(広島)
17. 中川朋一 第 10 回日本てんかん学会近畿地方会 脳炎後「不思議の国のアリス症候
群」からなる発作様症状を呈した成人例 2014/8/2 (大阪市)
18. 斎木 英資 パーキンソン病治療の展望 -再生医療時代の内服と外科治療- 庄内パ
ーキンソン病勉強会 2014/4/11(山形)
19. 斎木 英資 パーキンソン病治療の展望 -再生医療時代の内服と外科治療- 倉敷 CDS
ミーティング 2014/4/17(岡山)
20. 斎木 英資 DBS 手術後の症状コントロール DBS プログラミングセミナー
2014/5/8
21. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善へ
の期待- ノウリアスト発売 1 周年記念講演会 三島 2014/5/15(静岡)
22. 斎木 英資 パーキンソン病治療戦略における DBS 診療の実際 第 34 回日本脳神経
外科コンgres総会 ランチョンセミナー 1-5 2014/5/16(大阪市)
23. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善へ
の期待- ノウリアスト発売 1 周年記念講演会 上越 2014/6/4(新潟)
24. 斎木 英資 ウェアリングオフ治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善
への期待- ノウリアスト発売 1 周年記念講演会 名古屋 2014/6/27(愛知)
25. 斎木 英資 パーキンソン病の外科的治療 第 2 回日本ディサースリア学術集会 特
別講演Ⅲ 2014/7/13(新潟)
26. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -新規薬剤と DBS の進化による予後改善へ
の期待- ノウリアスト発売 1 周年記念講演会 金沢 2014/7/25(石川)
27. 斎木 英資 非ドパミン系ノウリアストに期待する役割 —実地臨床における運動症
状及び非運動症状に対するノウリアストの有用性と使い方を考える— ノウリアスト
錠発売 1 周年記念講演会 2014/7/26
28. 斎木 英資 DBS 手術後の症状コントロール 日本メドトロニック主催 オンライン・
ライブセミナー 第 1 回 2014/7/31
29. 斎木 英資 DBS 手術後の症状コントロール 日本メドトロニック主催 オンライン・
ライブセミナー 第 2 回 2014/8/8
30. 斎木 英資 ウェアリングオフの治療戦略と展望 —症例を通して考える—
2014/8/22
31. 斎木 英資 DBS を用いて患者の「人生を治す」には —内科的立場から—
2014/8/28

32. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開 -DBS と新規薬剤による戦略的治療の取り組み- PD246 Conference 2014/9/25
33. 斎木 英資 戦略的 PD 治療における脳深部刺激療法 ～患者さんの人生を「治す」ために必要な取り組みとは～ Movement Disorder Symposium in Kobe 2014/9/26(神戸市)
34. 斎木 英資 「DBS は早期に行うべきである」Yes の立場から 第 8 回パーキンソン病・運動障害疾患コンGRESS Controversy3 2014/10/04(東京)
35. 斎木 英資 戦略的 PD 治療における脳深部刺激療法 ～患者さんの人生を「治す」目標に向かって～ Neurology Conference in tochigi 2014/10/08(栃木)
36. 斎木 英資 細胞移植治療 ～「夢」を実現するためには何が必要なのか～ 日本脳神経外科学会第 73 回学術集会 ランチョンセミナー12 2014/10/10(東京)
37. 斎木 英資 『パーキンソン病治療における新展開』 ～脳深部刺激療法・内服治療・細胞移植治療～ 第 1 回パーキンソン病 港カンファレンス 2014-10-31
38. 斎木 英資 今あらためて考える ドパミンアゴニストの使い方・使い分け 第 32 回日本神経治療学会総会 ランチョンセミナー10 2014/11/21(東京)
39. 斎木 英資 ここがポイント! DBS 解説塾 脳深部刺激療法の刺激調整管理 第 32 回日本神経治療学会総会 イブニングセミナー8 2014/11/21(東京)
40. 斎木 英資 Prospective study -現状とリスタートについて- 第 7 回 DBS 治療検討会 2014/12/20
41. 斎木 英資 DBS から考えるパーキンソン病治療戦略 -症例からエビデンスへ- 東尾張地区パーキンソン病研究会 2015/1/9(愛知)
42. 斎木 英資 パーキンソン病に対する DBS 導入後の内服治療 -神経内科医の視点から- 第 54 回日本定位・機能神経外科学会 ランチョンセミナー2 2015/1/16(東京)
43. 斎木 英資 MDS-UPDRS による評価方法 TVP-1012 全国ガイダンス 2015/1/18
44. 斎木 英資 パーキンソン病治療の新展開と予後改善への期待 -新規薬剤、DBS の進化、再生医療- 山陰カテコールアミン研究会 2015/1/22(鳥取)
45. 斎木 英資 ウェアリングオフの治療戦略と展望 -症例を通して考える- 北大阪 PD Forum 2015/1/30(大阪)
46. 斎木 英資 DBS と内服治療 神経疾患を考える会 2015/2/20(大阪市)
47. 斎木 英資 DBS:update — PD における脳深部刺激治療と神経内科医 — 第 14 回高松国際パーキンソン病シンポジウム 2015/3/1(香川)
48. 斎木 英資 パーキンソン病治療 update — DBS 治療の最近の知見と当院の取り組み—レビー小体の真髄に迫る会 2015/3/5(大阪市)
49. 斎木 英資 パーキンソン病の治療戦略 -DBS と薬物治療の観点から- 大塚製薬 e 講演会 2015/3/12
50. 斎木 英資 パーキンソン病に対する DBS 治療と薬剤治療 -神経内科医の視点から- 福岡大学セミナー 2015/3/13(福岡)
51. 斎木 英資 ウェアリング・オフ -あらためて考える病態と治療 - 第 209 回 日本神経学会九州地方会 ランチョンセミナー 2015/3/14(福岡)
52. 斎木 英資 パーキンソン病患者の機能予後改善のために -外科治療とリハビリテーションについて- 第 37 回日本リハビリテーション医学会北陸地方会 生涯教育研修会 2015/3/14(石川)

論・

1. Funayama M, Ohe K, Amo T, Furuya N, Yamaguchi J, Saiki S, Li Y, Ogaki K, Ando M, Yoshino H, Tomiyama H, Nishioka K, Hasegawa K, **Saiki H**, Satake W, Mogushi K, Sasaki R, Kokubo Y, Kuzuhara S, Toda T, Mizuno Y, Uchiyama Y, Ohno K, Hattori N. CHCHD2 mutations in autosomal dominant late-onset Parkinson's disease: a genome-wide linkage and sequencing study. *Lancet Neurol.* 2015 Mar; 14(3):274-82.
2. 齋木英資 パーキンソン病の外科的治療 *ディサースリア臨床研究* 4(1) 25-30, 2014
3. 山本光利、**齋木英資**、渡辺宏久、栗崎玲一 徐放性ドパミンアゴニストにより PD の治療はどう変わるか *Pharma Medica* 32(3) 121-7, 2014
4. 戸田弘紀、**齋木英資**、奥村亮介 視床下核・淡蒼球内節・視床腹中間核の定位座標決定法 *脳神経外科速報* 24(3) 308-315, 2014
5. 齋木英資 ドパミン調節異常症候群・強迫性障害の理解と対策 *Progress in Medicine* 34(2) 285-8, 2014
6. Nobuko Kawakami, **Kenichi Komatsu**, Hirofumi Yamashita, Kengo Uemura, Nobuyuki Oka, Hiroshi Takashima, Ryosuke Takahashi A novel mutation in glycyl-tRNA synthetase caused Charcot-Marie-Tooth disease type 2D with facial and respiratory muscle involvement *臨床神経学(Clin Neurol)* 54 911-915, 2014
7. 松本禎之 進行性核上性麻痺 今日の治療指針 p 866 2014